

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 4年 2月 28日

事業所名 こども支援センターえがお

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	3	2	・設置基準としてのスペースは確保しています。
	2	職員の配置数は適切である	7	4	5	・児童発達支援管理責任者、保育士、言語聴覚士、児童指導員の配置は基準を上回る配置となっています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	13	2	1	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	9	5	2	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	4	2	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	4		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	5	4	・第三者評価は受けていませんが、関係機関等の助言をもらい、環境や業務改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11	5		・定期的に職員研修を実施しています（感染症、救急対応時等）
適切 な支 援の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	13	2	1	・日々のやり取りの中や、ケース会議、サービス担当者会議でアセスメントを実施し、放課後等デイサービス計画を作成している。 アセスメントカに課題があるため、今後研修等でスキルアップに努めています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	12	4		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	5	1	・活動プログラムはチームのなかで分担して作成している。内容によってはチームで作成することもある。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	5	2	・今年度から活動プログラムを利用児が選べるように変更しました。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	6	2	・平日、休日、長期休暇にかかわらず毎日プログラムを設定し支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	12	4		・それぞれの発達の状況に応じて、個別活動（STリハ、PTリハ）と集団活動を組み合わせた計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	2	3	・朝礼や振り返りの時間で確認をおこなっているが、急な変更時には直接口頭で伝達していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	12	3	1	・支援等の振り返りは翌日におこなっています。しかし、積極的な発言や共有においての課題については、会議等のもちかたを検討していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	8	1	・放課後等デイサービス計画に沿った日々の記録をおこなっています。月評価も実施し支援計画につなげています。記録の取り方については課題も見られるので、ガイドラインに沿った記録の取り方を研修していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	15	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	8	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	14	2		・児童発達支援管理責任者と担当職員が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	12	4		・学校や担任の先生とは共通の支援について連携をとっている。 ・各学校から下校時間をメールやFAXで連絡をもらっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	7		・医療的ケア児は現在いないが、必要時は体制を整えていく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	11	3	1	・子育てファイルやサービス担当者会議で情報共有と相互理解に努め、利用前には利用児にあった環境設定で受け入れをしています。

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	9		・終了時には移行先に出向き支援内容等の情報提供をしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	11	4		・同法人、発達障害者支援センターと連携をおこなっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		1	15	・今後、みな様のご意見を確認しながら検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	4	10	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	12	3		・日ごろの状況は送迎時や提供記録でおこなっています。利用児の発達状況、課題については保護者面談等でおこなっています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	3	10	・家族支援プログラム(勉強会・交流会等)を開催する際には、情報を発信していきます。また、相談については随時受け付けています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	12	2	1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	13	1	1	・保護者面談や連絡ノート等で相談に応じています。また、その都度メールや電話等で相談に応じています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2	12	・例年なら年1回保護者交流会をおこなっていましたが、今年度はコロナウイルス感染拡大のため実施することが出来ませんでした。次年度は少人数等で実施する予定です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	15	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	14	2		・にこにこニュース、Facebook、ほけんだより等で情報を発信しています。

保護者への説明責任等	35	個人情報に十分注意している	16			・年度当初に個人情報の同意の確認を行っていますが、Facebook、ホームページ等の掲載については、その都度、保護者の同意と確認を行っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	12	3		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2	11	・法人としての地域住民を招待する行事はありますが、事業所としては予定はありません。 (今年後は新型コロナウイルス感染拡大から、法人主催の行事の実施もありませんでした)
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	3	4	・マニュアル関係は事業所玄関に提示してありますが、保護者への周知には至っていません。今後提示の方法を考えていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	12	2	2	・災害時対応訓練及び、不審者対応訓練等の実施を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	16			・虐待防止委員会を定期的に行い、年2回(外部講師1回)虐待防止研修を実施している。また、セルフチェック年4回、メンタルヘルスチェックもおこなっています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	14	2		・身体拘束については保護者に事前に説明をおこない同意を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載している。やむを得ず拘束を行ったときは記録をし保護者に報告をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	14	1	1	・事業所独自のアレルギー調査表を用い、医師の指示書のもと、管理栄養士と連携しながら食事提供しています。 ・指示書を主治医に記載してもらい、指示書をもとに職員全員で周知し、食事提供をしています。アレルギー反応が出た時は、マニュアルに沿って対応しています(服薬等)。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12	1	3	・ヒヤリハットは報告書を作成し、朝礼時に口頭で報告を行っています。